

子ども・若者の自殺予防のためにできることって何だろう？

令和5年度 若者が考える 生きるを支えるワークショップ

あなたのアイデアと
アクションが必要です！

参加者募集！

講演① 「子ども・若者の抱える生きづらさ」

講師：特定非営利活動法人あなたのいばしょ
理事長 大空 幸星 おおぞら こうき 氏

現代の子ども・若者が抱える生きづらさってどんなことがあるだろう？

【講師プロフィール】
平成10年11月26日生まれ。私立郁文館グローバル高等学校、慶應義塾大学総合政策学部卒業。
「信頼できる人に確実にアクセスできる社会の実現」と「望まない孤独の根絶」を目的にNPOあなたのいばしょを設立。孤独対策、自殺対策をテーマに活動している。
令和5年4月現在、フジテレビ「めざまし8」、東京MX「堀潤モーニングFLAG」、フジテレビ「mr.サンデー」、関西テレビ「報道ランナー」、Abema「Abema Prime」、TBSラジオ「アシタノカレッジ」等にレギュラー出演中。
著書：「望まない孤独（扶桑社新書）」、「死んでもいいけど、死んじゃだめ」と僕が言い続ける理由 あなたのいばしょは、必ずあるから（河出書房新社）」



ワークショップ① 「孤独予防プログラム」

孤独への理解を深め、孤独に関連する問題を防ぐための教育プログラム

講演② 「子ども・若者の自殺対策」

長野県の子ども・若者の自殺の現状ってどうなっているの？
子ども・若者の自殺対策としてどんなことをしている？

講師：長野県精神保健福祉センター

ワークショップ② 「若者の悩み、大人や社会に求めていることって？」

・みんなが感じていることを共有しよう！

「若者が生きやすい社会になるために、自分たちにできることって何だろう？」

色々な人と交流しよう！

- ・高校生、大学生だからこそできることを考えてみよう！
- ・参加者同士で自由にディスカッションしよう！

多様な価値観やアイデア大歓迎！

参加費
無料



日時：令和5年 9月30日（土） 13時00分から17時00分

場所：松本市中央公民館（Mウイング）大会議室 3-2（松本市中央1丁目18-1）

定員：30名（松本市内在住もしくは松本市内の高校に通う高校生及び大学生等）

申込は、以下のURLもしくはQRコードから

https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=37270

※当日の服装は自由です。

※ワークショップで出たアイデアは、長野県子どもの自殺対策プロジェクトチーム会議で発表します

共催：長野県健康福祉部保健・疾病対策課/長野県精神保健福祉センター/松本市

問合せ先：長野県精神保健福祉センター（026-266-0280）

松本市保健所健康づくり課（0263-34-3217）

